



第 161 回 例会山行報告

HaksanView ^{いぶしやま} 猪臥山1519.1m スキー登山

◇参加者 金井健二 豊田寿夫 田中信行 小谷辰雄 高田和三 和光広典 山田健 井上達男(L)



◇行動概要

☆2013年3月22日

- ・金井 田中 小谷 高田、田中車にて HaksanView 15時半頃到着、湯の平温泉にて汗を流す
- ・豊田 和光、和光車にて鷲ヶ岳スキー場直行、スキーの後に鷲ヶ岳温泉にて汗を流す

☆2013年3月23日

- ・7:00 山田が HaksanView に到着
- ・猪臥山(イブシヤマ 1519.1m)スキー登山パーティ 豊田 和光 山田 井上(L)和光 山田 井上の三人が猪臥山に登頂、豊田は小鳥峠まで

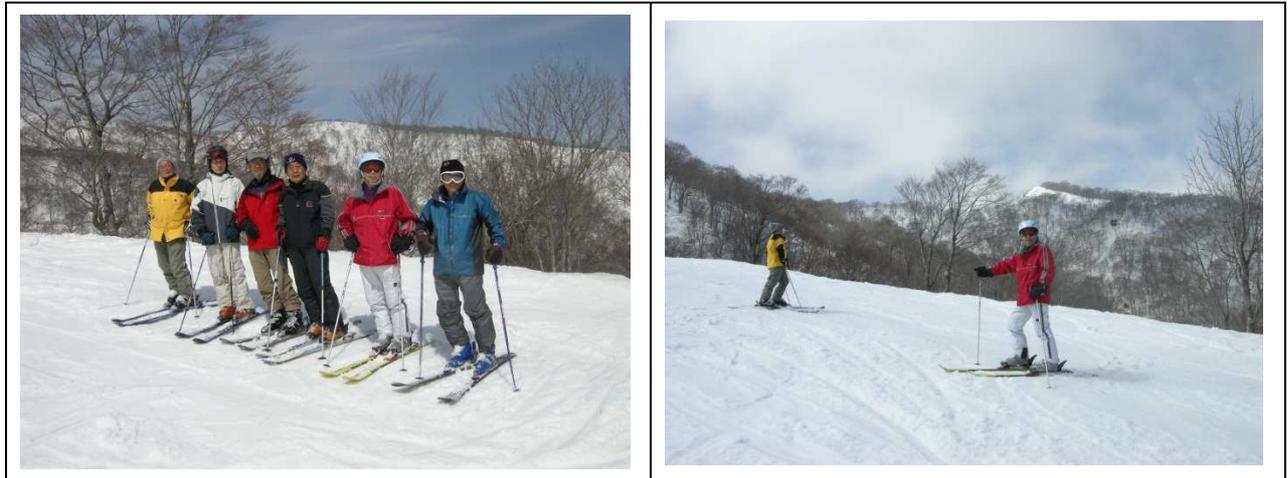


猪臥山から帰還後牧歌の里温泉に立ち寄って HaksanView へ

- ・高鷲スノーパークパーティ 金井 田中 小谷 高田
スキーの後湯の平温泉に立ち寄る

☆2013年3月24日

- ・全員で高鷲スノーパークに



- ・昼食後分かれて滑降を楽しんだのちに山田、豊田、和光は帰途につく
- ・金井 田中 小谷 高田は牧歌の里温泉に入浴
- ・井上は一足先に HaksanView に帰宅して夕食の準備。孫の子守から井上の家内も帰宅。

☆2013年3月25日

- ・10:00 金井 田中 小谷 高田 パーティ帰宅の途につく。金井は岐阜、下呂で時間を潰した後夜行で関東へ

◇猪臥山(伊^ブシマ 1519.1m)スキー登山記録

2013年3月23日、朝食の支度が整いつつある頃加古川から山田が HaksanView に到着した。今日は猪臥山にスキー登山することとなった。

➤ Member 豊田 和光 山田 井上(Leader)

➤ 時間記録

09:20 飛騨市古川町畦畑の集落外れ 800m にて除雪終点 Parking

10:17 小鳥峠への林道 1045m にて休憩

10:50 小鳥峠 1119m ここで豊田は分かれて単独下山

11:25 に続く林道 1250m にて休憩 昼食

12:30—12:55 猪臥山頂上

13:27 小鳥山牧場

頂上から南西に延びる尾根の小ピーク 1470m から北に真っ白な尾根が小鳥山牧場に下っている。これを滑降した。

14:02 小鳥峠



14:40 畦畑帰着

➤ 行動記録

猪臥山 1519.1m は飛騨市古川町の西南西約 8km にある。「イブシヤマ」と呼ぶようだ。記録にはイブセヤマとかイノブセヤマなどと呼ぶように書かれているものもある。山頂付近まで林道が登っているので夏は平凡な山だろう。頂上直下にお宮さんがある。また小鳥(オドリ)峠から西の谷へは広い小鳥山牧場が開かれている。日本山岳会のスキーツアーが開催されたりしているので高山を中心にこの地域の山屋にはよく知られているスキー登山の山だろう。今日は我々のほかにスノーシューの女性二人組が我々の後を追うように登って行ったようだ。



畦畑村外れからシール登行開始



おどり
小鳥峠

畦畑集落を登っていくと村外れ 800m で道は雪に阻まれていた。早速スキーにシールを張って山田を先頭に出発した。雪は連日の晴天で融雪が進んではいるが締まっていて快適だ。所々S字のカーブがあるので適当にショートカットして登る。下りはターンを楽しめそうだった。

小鳥峠まで直線距離 490m で一休みし 1 時間 30 分掛って峠に達した。ここで豊田さんは皆に迷惑を掛けてはいけないと、撤退を決めて頂上に向かう 3 人と別れた。晴天で暖かいスキー日和である。牧場脇の林道を頂上方面に登っていく。1250m で一服し、昼食とする。行く手にくねくねと曲がる林道の先に猪臥山の頂上が見えている。もうひと頑張りすると大きな鳥居のある頂上稜線の広場に道沿いにたっした。そこからは疎林を抜けて祠のある肩をショートカットして頂上に達した。



山頂近くの鳥居



猪臥山 1519.1m 和光 山田 井上

山頂で記念写真を撮ったら早速滑降だ。ルートは小鳥山牧場の下っている二本の枝尾根の頂上から数えて西に二つ目の樹木の少ない尾根を選んだ。標高差 250m 程快適な滑降を楽しんだら植林されてまだ若い杉林に入って横滑りしかできない斜面を 50m ほど下って牧場に続く林道に滑り込んだ。そこからは一気に牧場に下った。和光は私の家族のスキーを使っているの慣れずに手こずってはいたが山田に続いてスイスイと滑降する。早々と頂上から見えていた目標にちょうど良い牧場の赤い屋根の建物傍に着いた。ここで暑いのでヤッケを脱いで再びシールを装着して小鳥峠に戻った。スノーシューの足跡が我々のトレースを伝って山頂に向かって続いていた。

峠からの下りは雪が腐りだしたところもあったが滑りは良く、楽に豊田さんの待っている村外れまで一気に下った。



猪臥山 1519.1m 林道 1250m 付近から



ひるが野の牧歌の里で暖かい温泉に入って筋肉をほぐした。帰宅したらまだ高鷲スノーパーク組は戻っていなかった。鍵を渡していたので家には入れなかったが、デッキに置いていたビールを飲みながら皆の帰りを待った。

(以上 井上 記)

◇例会雑感

3月に入ってそれまでの寒波が去り、一転して暖かい春になった。HaksanViewは2m内外の積雪に囲まれていたが、二週間で斑に残雪が残っている程度になった。早速庭には蔦の臺が顔を覗かせ山菜が待ち遠しい季節になった。今回の例会では蔦の臺に加えて和光農園から甘草や菜花、そして青ネギもタップリ持ち込まれた。近くの店で見つけた花山葵もテーブルに載って酒の肴になった。桜開花のニュースが流れるなど急に春らしくなったが、参加者の去ったHaksanViewでは寒の戻りで26日の朝は-4℃まで気温が下がった。明野910mの春はもう半月待たねばならないようだが、山々は春スキーのシーズン到来だ。

聞けば長老の金井さん、今年も20日以上のスキー実績を積み重ねているとか。HaksanViewに住む吾は45日の実績。80歳までまだまだ時間がタップリです。金井さんを目標に元気で続けたいものです。

(以上 井上記)